

産総研中国センター×近畿大学工学部

技術交流サロン in 東広島

技術を社会へ
Integration for Innovation



産総研
国立研究開発法人産業技術総合研究所



近畿大学 工学部
KINKI UNIVERSITY

テーマは **“環境、高齢者などに優しいロボット技術”**です！

産総研中国センターと近畿大学工学部の広範かつ最先端の研究シーズを、中国地域の研究開発型企业へご紹介し、地域の大学・公設研等とも連携し、外部資金獲得や共同研究プロジェクトの提案を目指す「技術交流サロン」を開催しております。

この度は、「企業・大学関係者の皆様と新たなマッチング」を目指し、以下のとおり開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

主催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中国センター
近畿大学工学部
東広島市産学金官連携推進協議会

◆開催日時 平成27年 9月16日(水) 15:30～

◆開催場所 サンスクエア東広島 アザレアホール(3F)
(東広島市西条西本町28-6 ※裏面に案内図があります。)
(なお、「交流会・名刺交換会」は会費制(参加費@1,500円)で開催します。)

●プログラム

※講演概要は、裏面をご参照ください

14:30～15:30 技術相談会
※産総研中国センターが技術相談会を開催します

15:30～15:35 開会挨拶 産総研 中国センター 所長 柳下 宏

15:35～17:10
①講演 「モビリティロボットを活用した環境や高齢者に優しい交通社会の実現」
講師 産総研 情報・人間工学領域 ロボットイノベーション研究センター
総括研究主幹 松本 治

②講演 「階段昇降可能な車いす型移動体の開発」
講師 近畿大学工学部ロボティクス学科 講師 友國 伸保

17:15～18:30 交流会・名刺交換会(コラボスクエア会議室)



●講演の概要

①「モビリティロボットを活用した環境や高齢者に優しい交通社会の実現」

講師 産総研 情報・人間工学領域 ロボットイノベーション研究センター 総括研究主幹 松本 治
概要

我が国のCO2直接排出量の約20%を運輸部門が占めており、その約9割が自動車からの排出であることから、その対応について社会全体で考える機運が高まっている。例えば、個人が使用できる近距離移動手段として、自動車の代わりに利便性の高いモビリティが普及すると、低炭素化が進むものと考えられる。さらに、自動車の運転に不安な高齢者に対して代替手段を提供できる。

近年、電動の個人移動手段として、従来の電動車いすや電動アシスト自転車などではなく、セグウェイに代表される立ち乗り型のパーソナルモビリティが開発されている。また、自動で動き、人などの障害物を回避可能な車いすなどの搭乗型ロボットも開発されている。

産総研では、上記のような背景から、つくばモビリティロボット実験特区において、既に世界中に広がっている自転車シェアリングを立ち乗り型モビリティに適用し、一部の職員を対象とした実証試験を実施している。また、産総研で開発中の自律走行車いすの実証試験も併せて実施しており、これらの取り組みについて紹介する。

②「階段昇降可能な車いす型移動体の開発」

講師 近畿大学工学部ロボティクス学科 講師 友國 伸保
概要

人間にとって、日常生活における移動の自由は重要であり、健康で豊かな生活を送る上で必須である。しかしながら、今後高齢化の進展に伴い自力移動が困難となる人々の数が増加することが予想されている。下肢不自由者の移動補助器具としては車いすが用いられることが多いが、車いす使用時における最も大きな困難は階段、段差への対応である。車いす使用者にとって、階段はもとより歩行者には気にならない些細な段差であっても、移動が著しく困難となる場合がある。これに対応してバリアフリー化への取り組みなどがなされてきているが、生活空間における全ての段差を無くすことは不可能である。

このため、移動体側で日常生活における軽微な段差や前後・左右方向への斜面に対応することを考え、倒立二輪型移動体を用いた移動体について研究を行っている。倒立二輪移動機構を用い、人間と同様に立って移動することで、シンプルかつ小型な機構により段差や傾斜はもとより、階段上での自由な移動が可能な移動体の実現を目指している。

産総研中国センターHP : <https://unit.aist.go.jp/chugoku/even/2015/20150916.html>

■ご参加申し込み(締め切り:9月11日(金))

FAXでのお申し込みは、上記の産総研中国センターHPの「参加申込書」にご記入の上、お申し込みください。

また、E-mailでのお申し込みは、下記のアドレス宛に氏名、役職、交流会の出欠等(「参加申込書」参照)についてご記入の上ご送信ください。

(いただいた個人情報は当技術交流サロン及び産総研中国センター事業以外に用いることはありません。)

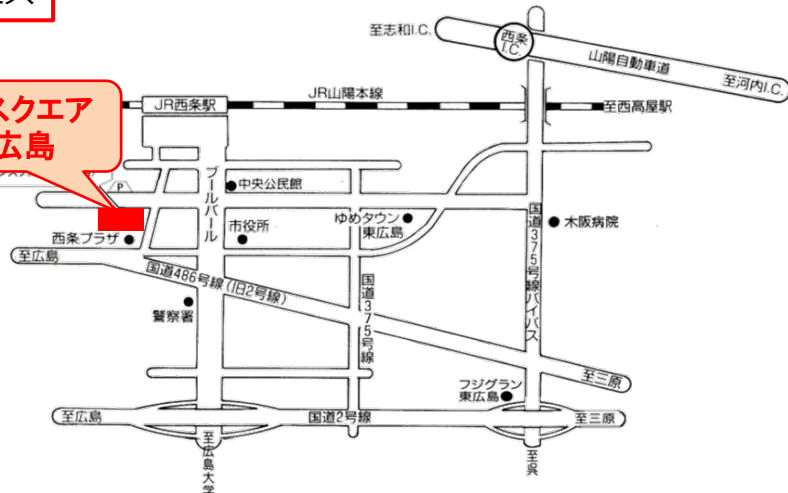
担当: 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中国センター 井上、山崎、岡村
(〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-11-32)

TEL:082-420-8245 FAX:082-420-8281

E-mail : c-renkei-salon-ml@aist.go.jp

会場へのアクセス

サンスクエア
東広島



FAX送信表

送信先: 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中国センター
FAX: 082-420-8281

産総研中国センター × 近畿大学工学部
技術交流サロン in 東広島
申込み締切り: 平成27年9月11日(金)

会社名等		
所在地 (個人の場合は住所)	〒	
※TEL		
FAX		
E-mail		
※ふりがな ※お名前	所属部署・役職名	※交流会参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
備考		

※は必須項目です。

※入力いただいた個人情報につきましては、当所規定に基づき適正な管理を行います。

また、こちらから連絡する場合に利用させていただきます。